

防災だより

平成26年2月第20号
下田市市民課防災係
Tel.0558-36-4145

地震だ、津波だ、すぐ避難！

東日本大震災からの教訓を忘れないため、県内一斉に3月9日(日)、津波避難訓練を実施します。午前10時に訓練のサイレンを鳴らします。訓練は自主防災会ごとに行います。また、山間部の自主防災会では、山津波(土砂災害等)の訓練を実施する自主防災会もあります。詳細については、お住まいの自主防災会にお問合せください。

南海トラフ巨大地震等が発生すると、津波の第一波は10分から15分で沿岸に到達します。自分が避難する時の避難場所を確認するとともに、避難にかかる時間を計ってみましょう。



◆下田中学校1年生が津波からの「逃げ地図」を作成しました。

平成26年2月14日、下田中学校1年生が、大学生や災害ボランティアコーディネーターの協力を得ながら、下田中学校区の津波浸水想定区域から避難する際の避難経路と時間が一目でわかる「逃げ地図」を作成しました。自分たちの避難場所や避難経路などをみんなで話し合い「最近、新しい避難路ができた」「この避難路は崩れそう」など様々な感想を述べていました。



◆静岡県第4次地震被害想定(第二次報告)について

静岡県第4次地震被害想定(第一次報告)(平成25年6月27日公表)では、地震・津波による震度分布や津波高・浸水域等の自然現象の想定結果や人的・物的被害等の想定結果を取りまとめました。第二次報告(平成25年11月29日公表)では、ライフライン等の被害等を取りまとめました。本想定は、これからの下田市の地震・津波対策の基礎資料として活用します。

ライフライン被害(下田市)

【南海トラフ巨大地震(東側ケース・ケース①)による】

項目		直後	1日後	7日後	1ヵ月後
上水道	断水率	99%	98%	61%	0%
	断水人口(人)	約24,000	約24,000	約15,000	-
電気	停電率	92%	84%	28%	-
	停電棟数(棟)	約21,000	約19,000	(4日後～) 約6,400	-
固定電話	不通回線率	94%	88%	46%	45%
	不通回線数(回線)	約9,400	約8,800	約4,600	約4,600

避難者(下田市)

・避難者数【南海トラフ巨大地震(東側ケース・ケース①)による】

	1日後			1週間後			1ヵ月後		
	避難者数	避難所	避難所外	避難者数	避難所	避難所外	避難者数	避難所	避難所外
下田市	12,213	7,840	4,347	9,039	5,630	3,409	6,541	1,962	4,579
県計	1,077,534	663,816	413,719	1,312,814	703,083	609,731	1,059,546	317,864	741,682

・避難所収容力過不足数※
【南海トラフ巨大地震(東側ケース・ケース①)による】

	過不足数(避難所収容可能人数-避難者数)(人)			
	避難所収容可能人数	1日後	1週間後	1ヵ月後
下田市	9,530	▲ 2,683	491	2,989
県計	846,833	▲ 230,701	▲ 465,981	▲ 212,713

・1日あたりの観光・出張客数【参考】

	観光目的	ビジネス目的	合計
下田市	3,187	446	3,633
県計	149,978	20,981	170,959

(※避難者の全てを避難所収容の対象とした場合)

◆災害対応支援講演会を開催しました。

平成26年2月4日、市職員向けに「災害対応支援講演会」を開催しました。市における災害対応力の向上を図るための具体的な方策や情報提供を行うことを目的に開催しました。防災係だけでなく全ての業務において防災の視点を入れることが市の防災力の向上に繋がることをあらためて認識しました。

◆下田中学校1年生が津波からの「逃げ地図」を作成しました。

平成26年2月14日、下田中学校で1年生90名が大学生や災害ボランティアコーディネーターの協力を得ながら、下田中学校区の津波浸水想定区域から避難する際の経路と所要時間が一目でわかる「逃げ地図」を作成しました。自分たちの避難場所や避難経路などをみんなで話し合い「避難場所が少ない」「避難路が崩れそう」など様々な感想を述べていました。

◆「男女共同参画地域実践活動推進セミナー」が行われました。

平成25年12月12日、「男女共同参画からの視点を活かした防災対策」について講演会や関係団体のパネルディスカッションが行われました。東日本大震災では、避難所運営などにおいて、男女のニーズの違いに配慮を欠いたり、震災対応の担い手として女性の力が十分に活かされなかった状況が見られました。これを機会に、本市においても女性の視点を活かせるよう関係団体と連携し、防災対策に取り組んでいきます。